

広報広聴活動

問合せ先 建設企画課

土木行政について、地域の方々に、分かりやすくかつ正確にお伝えするため、広報活動を重点課題に位置づけ、開かれた県政を目指しております。

また、地域皆様の声を積極的にお聞きし、それを施策に反映させニーズに合った事業を推進していくため、幅広い公聴活動を行っていきます。

1 あり方懇談会



土木行政のあり方について、県内各地で参加者との積極的な意見交換、認識共有を行っています。

土木行政についての「あり方懇談会」を行いました。出席者より、土木行政のあり方に対して、日頃感じている様々な意見を出して頂きました。

2 地域住民との協働(簡易PI)



多様なニーズに的確に反映することを目的として、行政と市民とが構想・計画・実施のあらゆる段階において、簡単なコミュニケーションを行うなど、県民の意見を積極的に取り入れています。

地域住民の御意見を取り入れ、水辺にふれあえる機会を創出しました。

<平成27年度の目標> 50箇所以上開催

3 現場見学会



機会ある毎に情報発信し、事業の目的や必要性、効果、進捗状況を理解して頂く場としています。

平成25年度より、県内全域において親子を対象とした現場見学会をおこなっております。

平成27年度も引き続き、親子を対象とした現場見学会をおこない、「土木」を身近に感じていただきたいと思います。

<平成27年度の目標> 60回以上開催

4 「土木の日」イベント

11月18日が「土木の日」であることにちなんだイベントの開催を行っています。

平成26年度は、【身近な暮らしのパートナー土木を考える】をテーマに、「パネル・模型展」を実施しました。会場は、浜町ベルナード観光通りで行い、約2,300人も多くの人で賑わいました。

土木が果たす役割や必要性、県内の主要事業等をわかりやすく紹介するパネルや模型の展示を行い、多くの参加者に関心を示して頂きました。



↑ パネルを用いて事業内容の説明をおこなっています。



↑ 模型を使って、分かりやすく説明しました！



↑ おもちゃのショベルカーによるアメのすくい取りをおこないました！子供達に大好評でした！

5 土木部広報誌(DOVOC通信の発行)



【表】



【裏】

道路や港、川などの事業内容 及び その効果など、「土木」に関するホットな話題を紹介するために、平成19年8月より年3回発行しています。

特集として、県の主要な事業をご紹介するとともに、「ずーむあっぴ ながさき人」などの連載記事も掲載しています。

昨年度より長崎大学の岡林名誉教授による長崎県の土木遺産に関する特集もシリーズ化しています。

また、インフォメーションでは、募集やイベントの情報を掲載しています。

6 ホームページを用いた広報活動

土木部では、公共事業の役割や、それを支える建設業の魅力を発信するため、ホームページを用いた広報活動を行っています。長崎県土木部のホームページはもちろん、平成27年度からは、県民の皆様が土木・建築にふれあう機会が増えるよう、「1万人、土木・建築体験プロジェクト」を立ち上げ、様々な情報を発信していきます！



↑ 土木部ホームページ

長崎県土木部

検索



1万人、土木・建築体験プロジェクト

検索

↑ 「1万人、土木・建築体験プロジェクト」ホームページ